

第3号様式の3 (第12条の3関係)

(表)

防火対象物一時使用届出書				
			① 〇〇年〇〇月〇〇日	
東京消防庁				
② 〇〇消防署長 殿				
③ 届出者				
住 所 東京都千代田区大手町1-〇-〇				
電 話 03 (〇〇〇〇) 〇〇〇〇				
氏 名 東株式会社 代表取締役 消防 太郎				
下記のとおり、防火対象物又はその部分を一時的に使用したいので、火災予防条例 第56条の3第1項の規定に基づき届け出ます。				
記				
④ 防火対象物の概要	名 称	東京消防ビル		
	所 在 地	東京都千代田区大手町1-〇-〇		
	防 火 地 域	防火地域	用途地域 商業地域	
	面 積 等	建築面積 200 m ²	延べ面積 1,000 m ²	
	用 途	(15)項 (事務所)	構造・階層 耐火造 地上5階・地下1階	
⑤ 一時使用概要	一時使用名称	東京消防ビル2階東京消防オフィス(東京消防イベント販売会)		
	変更前用途	(15)項 (事務所)		
	変更後用途	(4)項 (物品販売店舗)		
	面 積 等	占有階 2 階	床面積 50 m ²	
	使用期間	〇〇年〇〇月〇〇日から 〇〇年〇〇月〇〇日まで		
⑥ 設計・施工者等	設 計 者	住 所	東京都千代田区丸の内1-0-0 電話03(0000)0000	
		氏 名	〇〇株式会社 代表取締役 △△ △△	
	施 工 者	住 所	東京都千代田区丸の内1-0-0 電話03(0000)0000	
		氏 名	〇〇株式会社 代表取締役 △△ △△	
	防 火 安 全 技 術 講 習 修 了 者	住 所	電 話 ()	
		氏 名		
		修了証番号		修了年月日
		修了課程		
	石 油 機 器 技 術 管 理 講 習 修 了 者	住 所	電 話 ()	
		氏 名		
		修了年月日		修了証番号
	※ 受 付 欄		※ 経 過 欄	

(日本工業規格A列4番)

(裏)

⑦ 一時使用の容	東京消防ビル2階の東京消防オフィスを、一時的に物品販売店舗（東京消防イベント販売会）で使用する旨の届出である。
⑧ その他	火気使用：無 避難誘導及び消火活動に従事できる人員：警備員3名 詳細は添付書類のとおり
⑨ 配 置 図	
添付書類のとおり	

備考 1 届出者が法人の場合、氏名欄には、その名称及び代表者氏名を記入すること。
2 防火安全技術講習修了者欄は、当該講習修了者が本届出書の内容について消防関係法令に適合しているかどうかを調査した場合に記載すること。
3 石油機器技術管理講習修了者欄は、地震動等により作動する安全装置を設けることとされている設備又は器具を設置（変更）する場合に記載すること。
4 ※欄には、記入しないこと。
5 一時使用の内容欄には、一時使用の目的、収容人員（人出予想人員）その他一時使用の内容を記載すること。
6 その他欄には火気使用の有無並びに避難誘導及び消火活動に従事できる人員その他火災予防上講じた措置を記入すること。
7 配置図欄には防火対象物の配置図を記載すること。

【記入要領】

① 届出日	届出日を記入してください。
② 届出先	届出先の消防署名を記入してください。
③ 届出者	届出者（防火対象物又はその部分を一時的に使用しようとする者）の住所、電話番号及び氏名を記入し、押印してください。 ※ 法人の場合は、法人名及び役職名を併記してください。
④ 防火対象物の概要	「名称」欄
	一時的に使用しようとする防火対象物又はその部分のある敷地の名称を記入してください。
	「所在地」欄
	一時的に使用しようとする防火対象物又はその部分のある敷地の所在地を記入してください。
	「防火地域」欄
	一時的に使用しようとする防火対象物又はその部分のある敷地が属する防火地域名を記入してください。
	「用途地域」欄
	一時的に使用しようとする防火対象物又はその部分のある敷地が属する用途地域名を記入してください。
	「面積等」欄
一時的に使用しようとする防火対象物の建築面積及び延べ面積を記入してください。 ※ 一時的に防火対象物の部分を使用する届出の場合は、防火対象物全体の建築面積及び延べ面積を記入してください。	
「用途」欄	
消防法施行令別表第1に掲げる防火対象物の用途のうち、該当するものを記入してください。 ※ 一時的に防火対象物の部分を使用する届出の場合は、防火対象物全体の用途を記入してください。	
「構造・階層」欄	
一時的に使用しようとする防火対象物の構造及び階層を記入してください。 ※ 一時的に防火対象物の部分を使用する届出の場合は、防火対象物全体の構造及び階層を記入してください。	
⑤ 一時使用概要	「一時使用名称」欄
	一時的に使用しようとする防火対象物の名称を記入するとともに、催しの名称等をかっこ書きで記入してください。 ※ 防火対象物の部分を一時的に使用する届出の場合は、一時的に使用しようとする防火対象物、階及びその部分を記入するとともに、テナント名称催しの名称等をかっこ書きで記入する。

	<p>《記入例》</p> <p>東京消防ビル2階東京消防オフィス（東京消防イベント販売会）</p>	
	<p>「変更前用途」欄</p> <p>一時使用する前の防火対象物の用途を記入してください。</p> <p>※ 一時的に防火対象物の部分を使用する届出の場合は、当該部分を一時使用する前の用途を記入してください。</p>	
	<p>「変更後用途」欄</p> <p>一時使用している間の防火対象物の用途を記入してください。</p> <p>※ 一時的に防火対象物の部分を使用する届出の場合は、当該部分を一時使用している間の用途を記入してください。</p>	
	<p>「面積等」欄</p> <p>(1) 占有階 一時的に防火対象物の部分を使用する場合に、当該部分がある階を記入してください。</p> <p>(2) 床面積 一時的に防火対象物の部分を使用する場合に、当該部分の床面積を記入してください。</p>	
	<p>「使用期間」欄</p> <p>一時的に防火対象物又はその部分を使用する期間を記入してください。</p>	
	⑥ 設計・施工者等	<p>「設計者」欄</p> <p>工事等に係る設計をした者の住所、電話番号及び氏名を記入してください。</p> <p>※ 法人の場合は、氏名欄に法人名及び役職名を併記してください。</p>
		<p>「施工者」欄</p> <p>工事等の施工をした者の住所、電話番号及び氏名を記入してください。</p> <p>※ 法人の場合は、氏名欄に法人名及び役職名を併記してください。</p>
<p>「防火安全技術講習修了者」欄</p> <p>届出の内容を調査した防火安全技術講習修了者の住所、電話番号、氏名、修了証番号、修了年月日及び修了課程を記入してください。</p> <p>※ 法人に属する者の場合は、氏名欄に法人名及び役職名を併記してください。</p>		
<p>「石油機器技術管理講習修了者」欄</p> <p>液体燃料を使用する石油燃焼機器の設置工事をした場合は、当該工事をした石油機器技術管理講習修了者の住所、電話番号、氏名、修了年月日及び修了証番号を記入してください。</p> <p>※ 法人に属する者の場合は、氏名欄に法人名及び役職名を併記してください。</p>		
<p>⑦ 一時使用の内容</p> <p>一時使用の内容を記入してください。</p>		
<p>⑧ その他</p> <p>火気使用の有無並びに避難誘導及び消火活動に従事できる人員その他火災予防上講じた措置を記入してください。</p>		
<p>⑨ 配置図</p> <p>防火対象物の配置図を記入してください。</p> <p>※ 別に添付する場合は、「添付書類のとおり」と記入してください。</p>		